

第三十回 貴族院議事速記録第九號

大正二年三月二十三日(日曜日)

午前十時五分開議

議事日程 第九號 大正二年三月二十三日

午前十時開議

- 第一 不動産登記法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會
- 第二 非訟事件手續法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會
- 第三 社寺上下戻ニ關スル法律案(衆議院提出) 第一讀會
- 第四 水先法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會
- 第五 刑法施行法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會(委員長報告)
- 第六 民事訴訟法施行條例中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會(委員長報告)

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致サセマス

(東久世書記官朗讀)

昨二十二日本院ニ於テ修正議決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ送付セリ

刑事略式手續法案

同日本院ニ於テ修正議決シタル左ノ衆議院提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ回付セリ

運河法案

同日本院ニ於テ可決シタル左ノ建議ハ文書ヲ以テ即日之ヲ政府ニ呈出セリ

國力増進ニ關スル建議

同日本院ニ於テ採擇スヘキモノト議決シタル水難救護法中改正ノ請願外八件ノ請願ハ各意見書ヲ附シ即日之ヲ政府ニ送付セリ

同日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

衆議院議員選舉法中改正法律案特別委員會

委員長 公爵二條 基 弘君 副委員長 伯爵萬里小路通房君

貴族院議事速記録第九號

大正二年三月二十三日

議長ノ報告 不動産登記法中改正法律案 第一讀會
非訟事件手續法中改正法律案 第一讀會

一三一

災害地方田畑地租免除ニ關スル法律案特別委員會

委員長 伯爵松 浦 厚君 副委員長 子爵牧野 忠 篤君

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

不動産登記法中改正法律案

非訟事件手續法中改正法律案

同日衆議院ヨリ左ノ法律案ヲ提出セリ

社寺上下戻ニ關スル法律案

水先法中改正法律案

同日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

裁判所構成法中改正法律案可決報告書

裁判所廢止及名稱變更ニ關スル法律案可決報告書

裁判所管轄區域ニ關スル法律案可決報告書

判事懲戒法中改正法律案可決報告書

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、議事日程第一、不動産登記法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會、第二、非訟事件手續法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會、通牒文ノ朗讀ハ省略イタシテ御異存ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

(左ノ送付文及議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ)

不動産登記法中改正法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

大正二年三月二十二日

衆議院議長大岡育造

貴族院議長公爵徳川家達殿

不動産登記法中改正法律案

不動產登記法中左ノ通改正ス

第十一條第一項第二號中「設定、」ヲ「設定及ヒ存續期間、存續期間ノ變更、」

不動產登記法中改正法律案

貴族院議長公爵徳川家達殿

不動產登記法中左ノ通改正ス

第十一條第一項第二號中「設定、」ヲ「設定及ヒ存續期間、存續期間ノ變更、」

ニ改メ左ノ一號ヲ加ヘ同條第二項ヲ削ル

四 所有權、質權又ハ百年ヨリ長キ存続期間ノ定アル地上權ノ登記名義人ノ表示ノ變更

第十六條 登記簿ハ其一用紙ヲ登記番號欄、表題部及ヒ甲乙ノ二區ニ分チ尙ホ表題部ニ表示欄、表示番號欄ヲ設ケ各區ニ事項欄、順位番號欄ヲ設ク

登記番號欄ニハ各土地又ハ各建物ニ付キ登記簿ニ始メテ登記ヲ爲シタル順序ヲ記載ス

表示欄ニハ土地又ハ建物ノ表示ヲ爲シ及ヒ其變更ニ關スル事項ヲ記載シ表示番號欄ニハ表示欄ニ登記事項ヲ記載シタル順序ヲ記載ス

甲區事項欄ニハ所有權ニ關スル事項ヲ記載ス
乙區事項欄ニハ所有權以外ノ權利ニ關スル事項ヲ記載ス

順位番號欄ニハ事項欄ニ登記事項ヲ記載シタル順序ヲ記載ス
第十七條 削除

第二十一條ノ二 登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ交付ヲ請求スル者カ不動産ノ目錄ヲ提出シタルトキハ登記所ハ其書面ヲ用キテ謄本又ハ抄本ヲ作成スルコトヲ得

第二十八條ノ二 滯納處分ニ因ル差押ノ登記ヲ囑託スル場合ニ於テ必要アルトキハ官廳又ハ公署ハ登記名義人又ハ相續人ニ代ハリ不動産ノ表示若クハ登記名義人ノ表示ノ變更又ハ相續ニ因ル權利移轉ノ登記ヲ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス

第二十八條ノ三 第四十六條ノ二、第五十條第三項、第六十條ノ二及ヒ第六十三條ノ三ノ規定ハ前條ノ登記ニ之ヲ準用ス

第三十一條中「官廳」ヲ「官廳又ハ公署」ニ改ム
第三十七條ニ左ノ一項ヲ加フ

前條第二號ニ掲ケタル事項ハ前項ノ申請書ニハ之ヲ記載スルコトヲ要セス
第四十六條ノ二 債權者カ民法第四百二十三條ノ規定ニ依リ債務者ニ代位シテ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ債權者及ヒ債務者ノ氏名又ハ名稱、住所又ハ事務所及ヒ代位原因ヲ記載シ且代位原因ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第五十條ニ左ノ一項ヲ加フ

第四十六條ノ二ノ申請アリタル場合ニ於テ登記ヲ爲スニハ前項ノ規定ニ依ルノ外事項欄ニ債權者ノ氏名又ハ名稱、住所又ハ事務所及ヒ代位原因ヲ記載スルコトヲ要ス

第五十九條ノ末尾ニ「字又ハ其名稱ノ變更アリタルトキ亦同シ」ヲ加フ
第六十條ノ二 第四十六條ノ二ノ場合ニ於テ登記官吏カ登記ヲ完了シタルトキハ前條第一項ニ掲ケタル書類ヲ債權者ニ還付シ且登記濟ノ旨ヲ登記權利者ニ通知スルコトヲ要ス

第六十三條ノ二 前條ノ場合ニ於テ登記ノ錯誤又ハ遺漏カ登記官吏ノ過誤ニ出テタルトキハ登記上利害ノ關係ヲ有スル第三者アル場合ヲ除外登記官吏ハ遲滯ナク地方裁判所長ノ許可ヲ得テ登記ノ更正ヲ爲シ其旨ヲ登記權利者及ヒ登記義務者ニ通知スルコトヲ要ス

前條但書ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス
第六十三條ノ三 前二條ノ通知ハ第四十六條ノ二ノ場合ニ於テハ債權者ニ亦之ヲ爲スコトヲ要ス

第七十九條及第八十九條中「字」ヲ削ル
第八十條 前條ノ規定ニ從ヒテ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ土地ノ分合、滅失若クハ増減シタル段別若クハ坪數竝ニ現在ノ段別若クハ坪數又ハ新地目若クハ新番號ヲ記載シ且土地臺帳謄本ヲ添附スルコトヲ要ス

第九十條 削除
第九十一條第二項ヲ左ノ如ク改ム

建物ノ敷地ノ番號ノ變更アリタルトキ亦同シ
第九十二條中「新地目、新字若クハ」及「又ハ増減シタル段別若クハ坪數竝ニ現在ノ段別若クハ坪數」ヲ削ル

第一百條 第八十九條ノ規定ハ建物ノ番號ノ變更、建物若クハ附屬建物ノ構造ノ變更又ハ敷地ノ番號ノ變更ノ登記ニ之ヲ準用ス

第一百條ノ二 行政區畫又ハ字ノ變更ニ伴ヒ土地ノ番號ノ變更アリタルトキハ土地臺帳所管廳ハ遲滯ナク其旨ヲ登記所ニ通知スルコトヲ要ス
前項ノ通知ヲ受ケタル登記所ハ遲滯ナク登記用紙中表示欄ニ變更ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

第一百二條ノ三 既登記ノ土地カ河川ノ敷地ト爲リタル場合ニ於テハ當該官

廳ハ遲滞ナク其登記ノ抹消ヲ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス

前項ノ囑託ヲ爲ス場合ニ於テ必要アルトキハ當該官廳ハ登記名義人又ハ相續人ニ代ハリ土地ノ表示若クハ登記名義人ノ表示ノ變更又ハ相續ニ因ル所有權移轉ノ登記ヲ囑託スルコトヲ得

第一項ノ囑託ヲ受ケタル登記所ハ登記用紙中表示欄ニ河川ノ敷地ト爲リタル旨ヲ記載シ土地ノ表示、表示番號及ヒ登記番號ヲ朱抹シ其登記用紙ヲ閉鎖スルコトヲ要ス此場合ニ於テハ第二百二條ノ規定ヲ準用ス

第二百三條 土地ノ收用ニ因ル所有權移轉ノ登記ハ登記權利者ノミニテ之ヲ申請スルコトヲ得其申請書ニハ補償金ノ受取證又ハ供託受領證ヲ添附スルコトヲ要ス

前項ノ申請ヲ爲ス場合ニ於テ必要アルトキハ起業者ハ登記名義人又ハ相續人ニ代ハリ土地ノ表示若クハ登記名義人ノ表示ノ變更又ハ相續ニ因ル所有權移轉ノ登記ヲ申請スルコトヲ得

官廳又ハ公署カ起業者ナルトキハ其官廳又ハ公署ハ遲滞ナク前二項ノ登記ヲ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス

第二百三條ノ次ニ左ノ一條ヲ加ヘ「第二百三條ノ二」ニ改ム
第二百三條ノ二 第四十六條ノ二、第五十條第三項、第六十條ノ二及ヒ第六十三條ノ三ノ規定ハ第二百二條ノ三第二項及ヒ前條第二項ノ登記ニ之ヲ準用ス

第二百二十二條ノ二 前條ノ場合ニ於テ不動産カ五箇以上ナルトキハ申請書ニ共同擔保目録ヲ添附スルコトヲ要ス

前項ノ目録ニハ各不動産ニ關スル權利ノ表示ヲ爲シ申請人之ニ署名、捺印スルコトヲ要ス

第二百二十二條ノ三 一箇又ハ數箇ノ不動産ニ關スル權利ヲ目的トスル先取特權、質權又ハ抵當權ノ保存又ハ設定ノ登記ヲ爲シタル後同一ノ債權ニ付キ他ノ一箇又ハ數箇ノ不動産ニ關スル權利ヲ目的トスル先取特權、質權又ハ抵當權ノ保存又ハ設定ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ前

ノ登記ヲ表示スルニ足ルヘキ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

第二百二十四條ノ二 申請書ニ共同擔保目録ヲ添附シタル場合ニ於テ其一箇ノ不動産ニ關スル權利ニ付キ登記ヲ爲ストキハ其不動産ノ登記用紙中相當區事項欄ニ共同擔保目録ニ掲ケタル他ノ不動産ニ關スル權利ト共ニ擔

保ノ目的タル旨ヲ記載スルヲ以テ足ル

第二百二十四條ノ三 共同擔保目録ハ之ヲ登記簿ノ一部ト看做シ其記載ハ之ヲ登記ト看做ス

第二百二十四條ノ四 第二百二十二條ノ三ノ規定ニ依ル登記ノ申請アリタル場合ニ於テ登記ヲ爲ストキハ其登記及ヒ前ノ登記ニ各不動産ニ關スル權利カ共ニ擔保ノ目的タルコトヲ記載スルコトヲ要ス

第二百二十四條及ヒ第二百二十四條ノ二ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十六條第一項ヲ左ノ如ク改ム
數箇ノ不動産ニ關スル權利カ先取特權、質權又ハ抵當權ノ目的タル場合ニ於テ其一箇ノ不動産ニ關スル權利ヲ目的トスル先取特權、質權又ハ抵當權ノ消滅ノ登記ヲ爲シタルトキハ他ノ不動産ニ關スル權利ニ付キ第二百二十四條ノ規定ニ從ヒテ爲シタル登記ニ其旨ヲ附記シ消滅ニ係ル事項ヲ朱抹スルコトヲ要ス其一箇ノ不動産ニ關スル權利ノ表示ニ付キ變更ノ登記ヲ爲シタルトキ亦同シ

第二百二十六條ノ二 前條第一項ノ規定ニ從ヒテ爲スヘキ登記ハ共同擔保目録アル場合ニ於テハ其目録ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第二百二十七條ノ二 第二百三條及ヒ第二百三條ノ二ノ規定ハ土地ニ關スル所有權以外ノ權利ノ收用ニ因ル權利移轉ノ登記ニ之ヲ準用ス

第二百四十九條ノ二 登記官吏ハ登記ヲ完了シタル後其登記カ第四十九條第一號又ハ第二號ニ該當スルモノナルコトヲ發見シタルトキハ登記權利者、登記義務者及ヒ登記上利害ノ關係ヲ有スル第三者ニ對シ一個月ヲ超エサル期間ヲ定メ其期間内ニ異議ノ申立ナキトキハ登記ヲ抹消スヘキ旨ヲ通知スルコトヲ要ス

通知ヲ受クヘキ者ノ住所又ハ居所カ知レサルトキハ前項ノ通知ニ代ヘ商業登記ニ付キ定メタル公告ト同一ノ方法ヲ以テ公告スルコトヲ要ス

登記官吏ハ前項ノ外相當ト認ムル新聞紙ニ同一ノ公告ヲ掲載セシムルコトヲ得

第二百四十九條ノ三 異議ノ申立アリタルトキハ登記官吏ハ理由ヲ附シタル決定ヲ以テ其裁判ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ裁判ニ對シテハ即時抗告ヲ爲スコトヲ得抗告ハ執行停止ノ効力ヲ有ス

第四百十九條ノ四 前條第二項ノ即時抗告ニ付テハ非訟事件手續法ノ規定ヲ準用ス

第四百十九條ノ五 異議ノ申立ナキトキ又ハ異議ヲ却下スル裁判カ確定シタルトキハ登記官吏ハ職權ヲ以テ登記ヲ抹消スルコトヲ要ス

附則

第一條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二條 本法施行前ニ登記所ノ受附タル事件ハ從前ノ規定ニ依リ完結ス

第三條 本法施行前ニ調製シタル登記簿ハ當分ノ内之ヲ使用スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ登記簿ニ關スル從前ノ規定ハ仍ホ其效力ヲ有ス

第四條 本法ニ依ル登記簿ニ始メテ登記ヲ爲ス場合ニ於ケル登記番號ハ從來ノ番號ヲ追ヒテ之ヲ記載スルコトヲ要ス

第五條 從前ノ規定ニ依ル登記用紙中表題部又ハ或區カ登記ヲ爲スヘキ餘白ナキニ至リタルトキハ本法ニ依ル登記簿ニ繼續用紙ヲ設クルコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ乙區事項欄ニ登記ヲ爲ストキハ新ナル順位番號ヲ記載スルコトヲ要ス

第六條 所有權以外ノ權利ニ關スル登記ノ前後ハ從前ノ規定ニ依ル登記簿ニ爲シタルモノト本法ニ依ル登記簿ニ爲シタルモノトノ間ニ在リテハ受附番號ニ依ル

第七條 從前ノ規定ニ依ル登記簿ニ爲シタル所有權以外ノ權利ニ關スル登記ニ付キ本法ニ依ル登記簿ニ附記登記ヲ爲ス場合ニ於テハ主登記ヲ爲シタル區ノ名稱ヲ記載スルコトヲ要ス

第八條 從前ノ規定ニ依ル登記簿ヨリ本法ニ依ル登記簿ニ所有權以外ノ權利ニ關スル登記ヲ移シ又ハ轉寫スルトキハ受附番號ノ順序ヲ追ヒテ新ナル順位番號ヲ記載シ其左側ニ從前ノ規定ニ依ル登記簿ニ於ケル區ノ名稱及ヒ順位番號ヲ記載スルコトヲ要ス

第九條 不動産登記法施行前ニ登記シタル不動産ニ付キ本法施行ノ後登記ノ申請アリタル場合ニ於テ本法ニ依ル登記簿ニ登記ヲ爲ストキハ第六百六十三條ノ規定ヲ準用ス

第十條 明治三十九年法律第五十五號ハ之ヲ廢止ス

非訟事件手續法中改正法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

大正二年三月二十二日

貴族院議長公爵徳川家達殿

非訟事件手續法中改正法律案

非訟事件手續法中左ノ通改正ス

第二百二十五條中「第五百十一條ノ五」ヲ「第五百十一條ノ六」ニ改メ同條ニ左ノ一項ヲ加フ

第五百十五條ノ規定ハ夫婦財産契約ノ登記ノ更正ニ之ヲ準用ス

第五百十一條ノ六 登記所ハ登記ヲ爲シタル後其登記ニ錯誤又ハ遺漏アルコトヲ發見シタルトキハ遲滯ナク登記ヲ爲シタル者ニ其旨ヲ通知スヘシ但其錯誤又ハ遺漏カ登記所ノ過誤ニ出テタルトキハ此限ニ在ラス

前項但書ノ場合ニ於テハ登記所ハ遲滯ナク地方裁判所長ノ許可ヲ得テ登記ノ更正ヲ爲スヘシ

第五百五十七條中「及ヒ第二十四條」ヲ「第二十四條及ヒ第五十九條」ニ改ム

第六百六十五條 登記所カ第五百十一條ノ六第二項ノ規定ニ依リ商號ニ關スル登記ノ更正ヲ爲シタルトキハ遲滯ナク登記ヲ爲シタル者ニ其旨ヲ通知スヘシ

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

〔政府委員小山温君演壇ニ登ル〕

○政府委員(小山温君) 不動産登記法中改正法律案ハ不動産ニ關シマシテ手續ヲ簡易ニ致シマスル趣旨ニ於テ立案ヲ致シマシテゴザイマス、殊ニ多筆ノ……土地家屋ヲ登記スルニ當リマシテ簡便ナル方法ヲ設ケマシタ、其他數多ゴザイマスルガ、何レモ事務ヲ簡便ニ致シマスル趣旨ニ於テ立案セラレテ居ル、ソレカラ又非訟事件手續法中改正法律案ハ、矢張り登記ニ關シマシテ、不動産登記法中ニ改正ニナリマシタト同様ナ事柄ニ付イテ、二三改正ノ點ガゴザイマス、何レモ手續ヲ簡略ニ致シマシタノデゴザイマス、宜シク御審議ノ上協賛アラムコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 諸君ニ御諮リヲ致シマス、議事日程第一ト第二ノ

法案ハ同一委員ニ付託ヲ致シテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト認メマス、特別委員ノ氏名ヲ御報告ニ及ビマス

〔仙石書記官朗讀〕

不動産登記法中改正法律案外一件特別委員

- 伯爵奥平 昌恭君 子爵本多 忠敬君 子爵伊東 祐弘君
- 伯爵關 義 臣君 男爵長松 篤 棗君 男爵藤堂 憲九君
- 富井 政章君 石渡 敏一君 弓削 和三君

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第三、社寺上下戻ニ關スル法律案、衆議院提出、第一讀會

社寺上下戻ニ關スル法律案

右本院提出案及送付候也

大正二年三月二十二日

衆議院議長大岡育造

貴族院議長公爵徳川家達殿

第一條 社寺舊境内及境外地ニシテ社寺土地處分ニ依リ現ニ國有ニ屬スル

土地林野ハ其ノ社寺ニ下戻スヘシ

第二條 本法ニ依ル下戻ノ申請ハ大正三年七月三十一日迄トス

第三條 此ノ申請ニ對スル處分ニ付不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

トヲ得

第四條 第一條ニ依リ下戻ヲ受ケタル者ハ國ノ有スル權利義務ヲ承繼ス

第五條 本法ニ依リ下戻ヲ受ケタル土地林野及其ノ立木竹ハ主務大臣ノ許

可ヲ受クルニ非サレハ抵當權、質權ノ設定若ハ賣渡讓渡等ノ處分ヲ爲スコトヲ得ス

コトヲ得ス

附 則

本法ハ大正二年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

本法施行前行政處分又ハ裁判所ノ判決ヲ受ケタル者ト雖本法ニ依リ下戻ノ

申請ヲ爲スコトヲ妨ケス

○議長(公爵徳川家達君) 別ニ御質問モ無イト認メマス、特別委員ノ氏名ヲ

御報告ニ及ビマス

〔仙石書記官朗讀〕

社寺上下戻ニ關スル法律案特別委員

- 子爵松平 康民君 子爵本多 忠錄君 男爵青山 元君
- 男爵二條 正麿君 關 清 英君 千頭 清臣君
- 荒井 泰治君 土居 通博君 矢島 榮助君

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第四、水先法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會

水先法中改正法律案

右本院提出案及送付候也

大正二年三月二十二日

衆議院議長大岡育造

貴族院議長公爵徳川家達殿

水先法中左ノ通改正ス

第三條第一號ヲ左ノ如ク改ム

一 滿二十五年ニ達セサル者

第十八條ノ二 主務大臣ハ何時ニテモ水先人ノ體格検査ヲ爲シ業務ヲ營ム

ニ不適當ナリト認ムルトキハ免狀ノ行使ヲ停止又ハ禁止スルコトヲ得

○議長(公爵徳川家達君) 特別委員ノ氏名ヲ御報告ニ及ビマス

〔仙石書記官朗讀〕

水先法中改正法律案特別委員

- 伯爵柳原 義光君 子爵松平 直平君 子爵冷泉 爲勇君
- 黑岡 帶刀君 男爵内田 正敏君 男爵鹿野 勇之進君
- 石井省一郎君 松尾 廣吉君 鈴木周三郎君

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第五、刑法施行法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、委員長報告、第六、民事訴訟法施行條例中改正法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、委員長報告

〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス〕

刑法施行法中改正法律案

右否決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正二年三月二十日

右特別委員長

公爵徳川 慶久

貴族院議長公爵徳川家達殿

民事訴訟法施行條例中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正二年三月二十日

右特別委員長

公爵徳川 慶久

貴族院議長公爵徳川家達殿

○議長(公爵徳川家達君) 徳川公爵

〔公爵徳川慶久君演壇ニ登ル〕

○公爵徳川慶久君 唯今議題トナツテ居リマス此二案ヲ順次御報告ニ及ビマス、此刑法施行法中ノ改正ハ委員會ニ於テ全會一致ヲ以テ否決セラレタノデアリマス、其理由ヲ簡單ニ申上ゲマスレバ、御承知ノ如ク此上告裁判所ノ權限ハ事實全體ヲ審理スルノデナクシテ第二審ノ裁判ガ法律ニ違背セルヤ否ヤト云フコトヲ審理判斷スルノデゴザリマス、即チ法律ノミニ關係シテ居ルノデゴザリマス、ソレデ此刑ノ執行猶豫ト云フコトハ、其執行猶豫ヲスルヤ否ヤト云フ事實ノ論點ヲ見ルコトハ出來ナイノデアリマス、言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、是ハ上告審ノ關與スベキ性質ノモノデハナイノデゴザリマス、大體右様ノ理由ヲ以テマシテ委員會ハ全會一致ヲ以テ此案ヲ否決イタシタ次第デゴザイマス、次ニ此民事訴訟法施行條例中ノ改正デゴザイマス、是ハ委員會ニ於テ全會一致ヲ以テ可決セラレタノデゴザリマス、此理由ヲ簡單ニ申述ベテ置キタイト思ヒマス、此民事訴訟法施行條例ノ第十二條ト云フノハ上告豫納金ニ關スル規定デゴザイマス、此規定ハ即チ上告ノ濫發ヲ防グト云フヤウナ意味デアルノデアリマス、併ナガラ彼ノ裁判所構成法ノ改正案ガ成立シマスルトキハ上告ガ大審院ニ統一セラル、ト云フコトニナリマス結果、幾ラカ其濫發ヲ防グコトガ出來ヤウト云フノガ賛成ヲシタ一ツノ理由デゴザイマス今一ツノ理由ハ刑事ノ上告ニ付イテモ同様ノ規定ガアッタノデゴザイマスケ

レドモ是ハ先年廢止セラレタノデアリマス、旁、此民事ニ付イテモ權衡上之ヲ廢止スル方ガ宜クハナイカト云フコトガ其一ツノ理由デゴザイマス、大體右様ナ次第デ委員會ハ全會一致ヲ以テ此案ヲ可決イタシタ次第デゴザイマス、右御報告ニ及ビマス

○議長(公爵徳川家達君) 委員長ノ報告ハ兩案ヲ束テ致サレマシタガ、採決ハ第五、第六ト別々ニ致ス積リデゴザイマス、唯今ハ第五ノ法案ガ即チ議題ニナツテ居ルト御承知ヲ願ヒマス

○公爵徳川慶久君 此法案ハ是ダケノ法案デゴザイマスカラ、讀會省略……
○議長(公爵徳川家達君) 徳川公爵ニ申シマスガ、第五ハ否決ノコトニナツテ居リマス、第六ノ御間違ヒデハナイカト思ヒマス

○公爵徳川慶久君 第六デゴザイマス
○議長(公爵徳川家達君) 第六ノトキニ願ヒマス、議事日程第五ノ法律案、第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 無シ

○議長(公爵徳川家達君) 起立者無イト認メマス、本案ハ否決セラレマシタ

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第六ニ移リマス

○公爵徳川慶久君 讀會省略ノ動議ヲ提出イタシマス

○奥山政敬君 賛成

○男爵石黒忠恵君 賛成

○侯爵黒田長成君 賛成

○伯爵松平直之君 賛成

○伯爵奥平昌恭君 賛成

○馬屋原二郎君 賛成

○磯邊包義君 賛成

○男爵原口兼濟君 賛成

○伯爵大原重朝君 賛成

○下條正雄君 賛成

○男爵武井守正君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 徳川公爵ノ讀會省略ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 委員長ノ報告ヲ可トスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス
起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 是デ本日ノ議事ハ終リマシタ、明日ノ議事日程ハ
決定次第、本院彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日ハ是デ散會ヲ致シマス
午前十時二十一分散會